

科目	マルチメディア情報論	担当	竹内 信	履修学年	1年
時間数	90分×時限×32回(週2回)	履修区分	必修	単位数	4単位

【授業目標・到達目標】

今日では様々なマルチメディア情報をコンピューター上で扱うことができる環境が整っている。また、アニメーションなど、コンテンツ産業は、拡大の一途をたどっている。本講義では、基本的なマルチメディアファイルの作成と取り扱い、多数の素材を構成して作品を完成していくための知識と体験を得ることを目的とする。演習では、ソフトウェアを扱う技術を習得することはもちろん、想像力、発想力、構成力、作文力などを向上させることを目的とする。演習では「考える」ことを重視し、オリジナリティーのある作品を作成していくことが求められる。

【履修注意】

この授業は必修である。

課題は毎回、複数あるので毎回着実に作成していくことが必須である。未提出の課題が多数ある場合は、必然的に不合格となる。課題の評価には、出来映え、アイデア、オリジナリティーなども考慮に入れるので知恵を絞って労力を惜しまず課題に取り組むことが必要である。課題の中には複雑な手順を必要とするものがあるので、疑問点については授業中に解決しておかないと課題の作成ができない場合がある。演習では毎回パソコンで課題を作成するのでパソコンは必ず持参すること。また、必要なソフトがインストールされていないと課題の作成ができないので個人でパソコンを購入した者は確認しておくこと。(Office Professional 32ビット版 バージョン2016 必須)

試験では自筆ノートのみ持ち込み可とするので講義・演習の内容を毎回まとめておくとよい。

【評価方法】

課題60点、中間まとめ20点、期末試験20点、合計100点で60点以上を合格とする。

4限は指定席で毎回出席をとる。5限は課題の提出をもって出席とする。欠席者は減点となる。

【試験について】

再試験対象者の条件： 課題の提出状況が一定の基準を満たす者に限る

【予習・復習】

時間内に作成できなかった課題は指定した期限までに作成して提出すること

【教科書】

教材はすべてデジタルデータで提供する。

【参考書】

ペイント、Word、PowerPoint、Publisher、OneNote、Expression Web、xMindなど

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1・2	マルチメディアとは・構成法	演習：ベクターグラフィック・イラスト作成
3・4	ラスターグラフィック・グラフィックの出力	演習：ラスターグラフィック・イラスト作成
5・6	マルチメディアコンテンツの作成	演習：キャッチコピー
7・8	立体表現と立体視	演習：ポスター作成
9・10	画質調整と効果・デジタル化の原理	演習：アニメーションポスター
11・12	シナリオライティング	演習：シナリオ・紙芝居の作成
13・14	アニメーション効果の応用	演習：アニメーション紙芝居の作成
15・16	前半まとめ	中間まとめ
17・18	発想力を養う・情報の整理(マインドマップ)	演習：自己アピールプレゼンテーションの作成
19・20	スライドマスタの利用	演習：アニメーションフォトアルバム
21・22	アニメーションのコントロール・ハイパーリンク	演習：マルチエンディングストーリー
23・24	情報の収集と整理	演習：OneNoteを使ってみよう
25・26	情報の整理とビジュアル化	演習：ビジネスプレゼンテーション
27・28	DTPソフト・WEBサイトの構築	演習：課題のWEB化とサイトの作成
29・30	ホームページ作成ソフトと、WEBサイトの構築法	演習：WEBページの作成・ナビゲーション設定
31・32	まとめ	期末テスト